

# 2022.11.08

- シンプレックス法ではない説明はどれでしょうか。線形計画法で間違えた。

## シンプレックス法

シンプレックス法（英: simplex method、単体法）は、1947年にジョージ・ダンツィークが提案した、線型計画問題を解くアルゴリズムの中で最も広く使用されている方法である。線型計画法の1つ。線形計画法の1つがシンプレックス法。

- 税金等調整前当期純利益の適切な説明はどれでしょうか。

税金等調整前当期純利益 = 経常利益 + 特別利益 - 特別損失

特別損失とは、特別利益のように一時的に発生した損失のことを言います。例えば、災害による損失などが該当します。

- 営業の管理業務に該当しないシステムはどれでしょうか。

POS(ポス)とは、Point of salesの略で「販売時点情報管理」と訳されます。POSも管理業務

- 問 経営戦略の一つに、企業活動において中核となるビジネス上の強みに経営資源を集中させることで競争力を高める (1) 経営がある。しかし、ビジネス上の強みである他社にない企業独自のノウハウや技術などを構築するためには時間がかかるため、既に事業を確立している他社に対して、連携をとるアライアンスや (2) がある。これにより、新規事業を短期間で実現することができる。なお、製品開発における複数のプロセスを同時並行で進め、各部門間での情報共有や共同作業を行うことで、開発期間の短縮やコストの削減を図る手法を (3) という。

委託ではなく合併のM&Aが正解 オフショアアウトソーシングという言葉がない！

## 補数

①半加算器(Half Adder ; HA)

1桁の2進数の加算を行う回路です。桁上がりの数(図中のC)を考慮します。

a

+

b

c d

入力		出力	
a	b	c	d
0	0	0	0
0	1	0	1
1	0	0	1
1	1	1	0

<入力>

a

b

EOR回路

AND回路

<出力>

d(結果)

c(桁上がり)

図表 01-6 半加算器

1 / 2

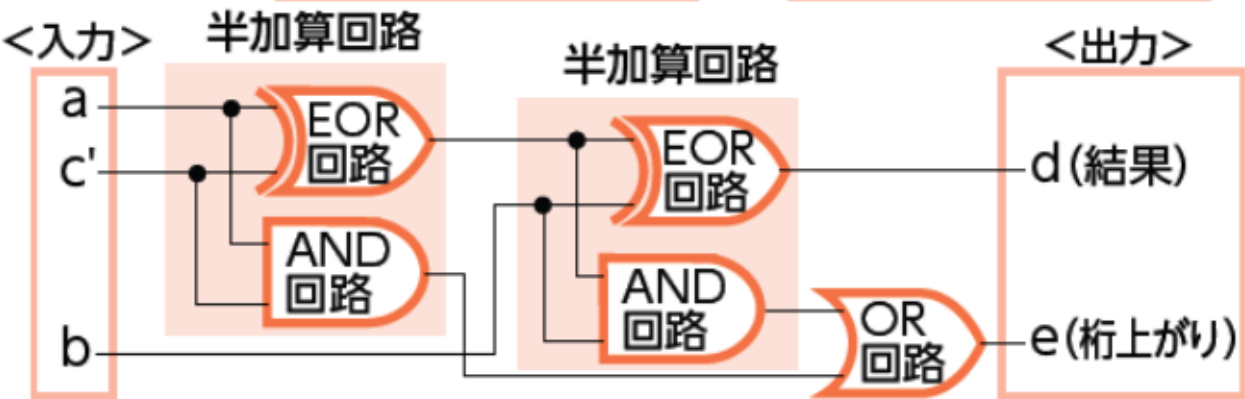
②全加算器(Full Adder ; FA)

入力に下位桁からの桁上がり(図中のC')を含めて、1桁の2進数の加算を行う回路です。

$$\begin{array}{r} c' \\ + a \\ \hline e \quad d \end{array}$$

入力			出力	
c'	a	b	e	d
0	0	0	0	0
0	0	1	0	1
0	1	0	0	1
0	1	1	1	0

入力			出力	
c'	a	b	e	d
1	0	0	0	1
1	0	1	1	0
1	1	0	1	0
1	1	1	1	1



図表 01-7 全加算器

- なぜ補数が使われるのか？
  - 減算を加算で処理できるから。

67 - 22 = 45 67 + 78 = 145 (78 -> 100に対する22の補数) 有効桁数の制限があるなら計算結果は同じ